

2020. 11. 15 「聖書預言・アップデート__もしも...」

<https://www.youtube.com/watch?v=DawtQYffr7Q>

『もしも...』おはようございます。「聖書預言・アップデート」へようこそ。日曜日の朝は、2つの礼拝を行っています。第一礼拝は、聖書預言に、そして第二礼拝は、神の御言葉を節ごとに学ぶ「聖書の学び」に捧げています。私たちは現在、第二テモテを学んでいて、ハワイ時間の午前11時15分からライブ配信します。皆さん、是非ご参加下さい。今日は、あなたが経験されていることが何であろうと、どんな理由でも、どんな状況であっても、神は、あなたを見守ってくださるとい話をします。どんなに難しいように思えても、神が最終決定権を持っておられます。どんな状況であったとしても、神の真実のご性質から必ずあなたを見守られます。それが、ハワイ時間の11時15分からです。また、新ウェブサイト「JD Farag.org」を立ち上げたことをお知らせします。かなり活発なオンライン討論フォーラムがあります。まだ登録していない方は、是非ご覧になり、ご登録ください。現在、通知発信に向けて作業中の段階です。ご忍耐、そして何よりお祈りに感謝します。神がこのサイトを通して何をなさり、また私たちをどのようにお導きになるか、とても楽しみにしています。ですので、これに関しての皆さんの祈りに感謝します。また、皆さんにご注意して頂きたいことがあります。先週始めに発覚したことで、どうやら、JD Faragの偽アカウントが出回っているようです。特にFacebookです。彼らは、複数に友達リクエストを送ったり、私たちの写真や情報のすべてを使用しています。それは偽アカウントです。どうかこれに惑わされたり、だまされたりしないでください。それが私たちではないことを知る方法は、私たちは、決して絶対にお金を要求しないということです。彼らは、お金を要求します。なぜならこれは立派な詐欺だからです。最後に見たのは、ナイジェリアの孤児院のためにお金を送ってほしい、というものだったと思います。私たちは決してそんなことはしません。偽アカウントから友達リクエストを受け取られた場合は、報告し、私たちにお知らせください。私たちの素晴らしいソーシャルメディアチームが対応します。では、本題に入りましょう。今日のアップデートでは、いくつかの「もしも...」という質問を投げかけたいと思います。大統領選挙の結果をめぐる進行中の争いに対する、私たちの反応に関してです。このような質問です。「もしも、2021年1月20日(水)に、誰も大統領に就任しないとしたら?」「もしも、今後、米国各都市の路上で、トランプ支持者とバイデン支持者の間で闘争が勃発したら?」「もしも、6週間にも及ぶ国家封鎖が起こったら?」それは、バイデン氏のコロナ対策顧問が呼びかけているもので、その理由がユニバーサル・ベーシック・インカム(別名UBI)を実行に移すためだと信じる人もいます。ビジネスインサイダー社のレポートによると、彼らは次のように予測しています。一引用します「米国では、今年2020年末までに、1日当たり、1日当たりです、100万件のコロナウイルス症例を目にする可能性がある。感染症の専門家、オスターホルム氏はこう言及する。『国家封鎖は、ニュージーランドやオーストラリアのように、COVID-19の新感染者数を減少させることができるだろう。我々は今すぐ一括で払うことができる。(これをお聞きください。)個人労働者の賃金や逸失利益、中小企業、市、州、郡の政府の損失を賄うための政策だ。それは全て可能だ。もし我々がそうするなら、4~6週間封鎖の封鎖も可能だ。』また彼は、次の通り付け加えた。『我々は、来年の第1四半期と第2四半期頃に入手可能になるワクチンにスムーズに流れることができるだろう。それまでには経済も回復させる。』」もしも、これがすべて、世界経済フォーラムの台本通りで、事前に計画された『偉大なる再設定』の一環だとしたら? 大変興味深いことに、彼らは2021年1月、米大統領就任式近日に予定されていた年次総会の延期を発表しました。WEF(世界経済フォーラム)のウェブサイトによると、一引用「世界経済フォーラムは、ダボスで開催される2021年の年次総会を来年夏初旬に延期することを決定した。世界のリーダーたちが一丸となり、共通の復興の道筋をデザインし、COVID-19時代以降の「偉大なる再設定」を形成することが急務であるため、今回の決定は容易ではなかった。しかし、専門家からの助言の元、2021年1月の開催を安全に実施することは困難であると判断した。1月25日の週には、フォーラムは、デジタルでハイレベルな、(これは引用です)『ダボス

対話」を開催する。主要な世界のリーダーたちが、2021年の世界の状況について意見を交換する場である。この時間軸は、まるでトランプ大統領のワープ・スピード作戦(超高速作戦)と、『足並みをそろえて』いるようです。そして私はあえてこの言葉を使います。ザ・サン社によると、この作戦の目的は、コロナウイルスワクチンの生産を加速させることです。これは、金曜日にホワイトハウスのローズガーデンで、トランプ大統領がワクチンに関する会見を開いた時に発表されました。アレックス・アザール保健省長官は、ワクチンは、2021年に完成する頃までには安全なものになると考えている。以前のアップデートで私たちは、いかに、そしてなぜ、言及されているワクチンが、将来やがて最終的には、獣の印になるのかについて見ていきました。ヨハネの黙示録13章で述べられていることです。正確に何が起こるのか、いつ起こるのか、私が全ての答えを持っているという意味ではないことをご理解ください。私が聞くのは、『もしもそうになったら?』ということだけです。ありがたいことに、神の御言葉と、御言葉の神が、その答えをお持ちです。そして、その答えは”イエス”です。イエスが、私たちの唯一の希望です。具体的には、教会携挙において、イエス・キリストが再臨されるという、祝福に満ちた希望です。さて.... (主よ、お助けください。) 私は、こう仰る人たちがおられるのを十分自覚しています。「これらの話はただの敗北主義、逃避主義、戦いを放棄しただけだ。」そう言った意見も確かに理解できますが、愛をもって真理を語らなかつたなら、私は重大な過ちを犯す事になると思います。(主よ。どうか私の言葉に恵みを添えてください。)これが真理です。神の裁きが、この世に降りかかろうとしています。そしてイエス・キリストは、この世からご自分の花嫁を連れ出すために来ようとしておられます。それが真理です。しかし、問題があります。問題は、こんにち多くのクリスチャンが、悲しいことに、今だに抵抗し、なんとか、どうにか、事態が再び好転することを期待している事です。再度、率直に言うことをお許しくださいそのような考えは、「キングダム・ナウ神学」として知られているものに危険なほど近いものです。実際に、「キングダム・ナウ神学/支配神学」、そしてより最近の「新使徒運動」(別名NAR)は、全てこれが核心にあります。彼らは全て、いわば同居しているようなものです。簡略化し過ぎるのを承知の上で、これらの偽りの教えは、実に偽りの教えです。聖書的ではなく、非聖書的で、危険な偽りの教えです。彼らは、教会には、神の御国を地上にもたらすという任務があると信じています。2017年、*アンサーズ・イン・ジェネシスは、当時開催予定のエイミー・スプレマン氏による会議に関して、非常に良い記事を出版しました。(※アメリカの原理主義者キリスト教の謝罪パラチャーチ組織)記事のタイトルは、『NAR(新使徒運動):ほとんどの人が聞いたことがない、最も急成長中の反クリスチャン運動』「NARとは何なのか?」一引用中一「まずNARは、公式の組織ではないことを理解する必要がある。また、共通の信条によって特徴づけることもできない。代わりにそれは、指導者たちが緩く結束した、無所属のネットワークであることが多いのである。彼らは目に見える教会において、以下のような共通の視野や目標を共有する。それは、任命され、油を注がれた男女の預言者や使徒たちが教会に対して権力を持てるよう、彼らの正式な肩書きと職位を再確立することである。それは自分達の教会だけではなく、キリストの花嫁として教会にある私たち全員に対してだ。これらの使徒や預言者たちは教会を統治し、(お聞きください)『新たな』真理を明らかにする。(ほ〜...)新しい真理ですって?? 「その真理は、地上で神の御国を促進するための神の奇跡的な力を、私たちが一丸となって解放すものであり、解放すべきものである。」彼らは、クリスチャンである私たちには、教育や政府、霊的な領域の悪霊に至るまで、生活の全ての面で実際的に、そして超自然的に統治する任務があると信じています。こんにち、多くの人気のある牧師や指導者は、新使徒運動への関わりを否定しながら、実際にはNARの教えで、何百万人もの人々に影響を与えている。遡ること2019年12月、エミリー・スワンという名の著者が、「トランプ、福音派、そして7つの山/柱となる教え」というタイトルの有益な記事を発表しました。その中で彼女はこう書いています。「これらの考えを理解すると、アメリカの福音主義者がドナルド・トランプ氏を擁護することに納得が行く。」支配神学」とは、「創世記」で、神はアダムに地上支配権を与えたため、クリスチャンも、神の御国を築き上げるという名目で、世界を支配すべきだと主張する信念である。」セブンマウンテン/七つの支柱」とは、人間の

生活における 7つの重要分野には、キリスト教の影響力が必要だとする考えのことだ。それらの分野とは、教育、宗教、家族、ビジネス、政府・軍事、芸術・芸能、そしてメディアである。最後のは残念です。私には、これで少なくとも一部は説明がつかず。なぜ、トランプ氏の2期目に関して、預言を宣言している人がいるのかについてです。私は、トランプ大統領を支持する全クリスチャンを NAR の信者として分類しているわけではありません。手早く言わせていただきますが、私は、決してそう言っているわけではありません。私が言っているのは、神の国がこの地上にあると考える人は、それを守るために戦うのは当然だということです。ご辛抱ください。先週、面白いリツイートに遭遇しました。私は特に最近、あまり Twitter はしていないのですが、しかし、私はこのリツイートにタグ付けされました。元のツイートは、新使徒運動にどっぷり浸かっている人からのもので、実際、自分自身を預言者の一人だと妄想し、トランプ氏の2期目大統領就任を宣言する幾つかの預言をしています。ここにそのツイートがあります。引用します。「警告！あまりにも多くの人々が、逃避主義的な精神で、携挙されたいと願っていると耳にする。(JD 牧師、挙手中) 笑ってくださりありがとうございます。少しぎこちない笑いでしたが、笑いは笑いです。引き続き引用します。「私たちは、この戦いの中にいる。(これをお聞きください) 牧師たちが彼らの群れに伝えてきた、まさにその精神が故に！」(JD 牧師、再度挙手中) — (笑) — 「私たちは、戦いのさなかにいる！ 隠れていないで前線に出るんだ！ 戦え！戦え！戦え！」お～ では、私が正しく理解しているか確認させてください。私は牧師です。私は毎週のように、あるいはそれ以上に、携挙について話します。ということは、私は有罪確定ということですね？ 逃避主義的な精神？ 「患難前携挙主義の君たちは、みんなそうだ！ ただ逃げたいだけなんだ！」それに対して私が言うのは、「当たり前です！あなたは逃げたくないんですか？？」妻がある時、かつこよく言ったように、「じゃあね。あなたみたいになりたくないわ！」しかし、ちょっと待ってください。これは更に悪いです。なぜなら、これは、避主義的な精神を持ち、携挙されたいと願っている私たちだけではなく、実はそれはほとんど明確に、逃避主義的な精神を持ち、それを群れに伝える牧師も非難しています。「彼らのせいで我々は戦いにあるのだ！」と。そうですか…ちょっとお待ちください。再度考えさせてください。ご辛抱ください。これをしっかり理解する必要があります。皆さんに感謝します。私はここで自分自身と会話をしていますね。お許しください。では、私たちに「戦え！戦え！戦え！」と言うのですか。すみませんが、私たちは、何のために戦っているのですか？ああ！私たちは、地上の王国のために戦っているのですか？ ちょっと待ってください。それは、聖書のどこに書かれていますか？ イエスはこれについて、何か仰ってませんでしたか？ はい、仰っています。ヨハネの福音書 18 章 36 節。お聞きください。「イエスは答えられた。…『わたしの国はこの世のものではありません。…』」因みに、彼はピラトに語られています。そして、彼はこう仰います。どうか、どうか、どうか、聞いて下さい。

『…もしこの世のものであったら、わたしのしもべたちが、わたしをユダヤ人に渡さないように”戦って戦って戦った”でしょう。しかし、事実、わたしの国はこの世のものではありません。』だから私のしもべたちは、決して絶対に戦わないのです！ どうやらあなたの王国はここにあるようですが。(すみません、主よ。もうしません。(本気です、、、私は、、、)ここに前述の「もしも…」の質問があります。「もしも…」の質問は、私たちクリスチャンがどのように対応し、反応するかに関係しています。もしも、最終的にトランプ氏ならば、あなたはどのように反応するのでしょうか？あるいは、もしもバイデンならば？あなたはどのように反応しますか？それとも、もしも、大統領が長期間決まらなければ、あなたはどのように反応しますか？敢えて言いますと、これらの「もしも…」に対する答えは、自分の人生を素晴らしく保つために戦うことに関して、霊的な指標になります。同じことを、別の方法で言ってもよろしいですか？なぜなら、これはそのための戦いですよね？アメリカが偉大であり続けるために。人生が素晴らしいものであり続けるために。イエスは、それについても何か仰いませんでしたか？はい、仰っています。ルカの福音書 17 章 32-33 節です。イエスが話しておられます。「ロトの妻のことを思い出さない。」おお。。。ロトの妻について、私たちは何を思い出すのでしょうか？

33 節。

ルカの福音書 17 章

33 自分のいのちを救おうと努める者はそれを失い、それを失う者はいのちを保ちます。

皆さんお許しいただけるなら、ロトの妻に起こったことを思い出すことに関する、イエスのこの警告を心に留めたいと思います。そうするために、創世記 19 章に戻る必要があります。皆さんご存知ですが、大まかなあらすじはこうです。アブラハムは、そこにいる正しい人のために、街を滅ぼさないよう、神に懇願しました。甥のロトがそこにいたからです。そして、ロト以外に正しい人間がいなくなったとき、神は、ソドムを滅ぼすと宣言されました。しかし、神は、ソドムを滅ぼされる前に、ロトと家族をソドムから救い出されます。ところで、これは患難前携挙と同じです。この箇所を読み進める中で分かるのは、ロトが救い出されるまで 裁きが来なかったということです。同じことが教会にも言えます。ロトによって描写されています。教会が携挙されるまでは、裁きは下されず、患難時代は始まりません。主の御使いたちは、ロトとその家族を救い出すためにソドムに行きます。

創世記 19 章

12 その人たちはロトに言った。『ほかにだれか、ここに身内の者がいますか。 あなたの婿や、あなたの息子、娘、またこの街にいる身内の物をみな、この場所から連れ出さない。』

13 私たちは、この場所を滅ぼそうとしています。 彼らの叫びが主の前に大きいので、主はこの街を滅ぼそうと、私たちを遣わされたのです。』

14 そこで、ロトは出て行き、娘たちを妻にしていた婿たちに告げた。『立って、この場所から出て行かない。 主がこの街を滅ぼそうとしておられるから。』しかし、（これは興味深いです）彼の婿たちには、それは悪い冗談のように思われた。

「またまた～そんなこと起こりませんよ。」

15 夜が明けるころ、御使い達はロトを“せき立てて”言った。...

ここで初めて、ロトに戸惑いやためらいが生じているのが分かります。ロトは急いでいないのです。だからこそ、御使いたちがせき立てなければならぬのです。

...『さあ立って、あなたの妻と、ここに居る二人の娘を連れて行きなさい。 そうでないと、あなたはこの町の咎のために滅ぼし尽くされてしまいます。』

16 彼はためらっていた。

そうなってもまだ、彼は躊躇っていました。なぜでしょう？ 彼は去りたくなかったからです。特に彼の妻です。 彼らは、その生活を愛していたからです。彼らは、自分の生活を維持したいと思っていました。

16 彼はためらっていた。するとその人たちは、 彼の手と彼の妻の手と、二人の娘の手をつかんだ。これは、彼に対する主のあわれみによることである。その人たちは彼を連れ出し、町の外で一息つかせた。

17 彼らを外に連れ出したとき、その一人が言った。『いのちがけで逃げなさい。...』

（ああ、これは逃避主義ですね。）（笑） 戦え！戦え！戦え！いいえ！逃げなさい！！

『...うしろを振り返ってはいけない。 この低地のどこにも立ち止まってはならない。（ここで再度）。山に逃げなさい。 そうでないと滅ぼされてしまうから。』

ああ、なんて逃避主義的な精神なんでしょう。「さあ、戦いはどこだ！」彼らは再度こう言います。22 節、

22 『急いであそこへ逃れなさい。 あなたがあそこに着くまでは、わたしは何もできないから。』”あなたが救い出されるまでは、火も硫黄も降らせない。” それゆえ、その町の名はツォアルと呼ばれた。

23 太陽が地の上に昇り、ロトはツォアルに着いた。

24 そのとき、主は硫黄と火を、天から、主のもとからソドムとゴモラの上に降らせられた。

皆さん、ご存知ですか？それは非常に完全に破壊されたので、こんにちまで考古学者は、この場所がどこにあったのかを正確に特定することはできません。それは良いことだと言う人もいます。補足的に言うと、それは、こんにち死海として知られている地域でした。恐らく高塩分濃度が原因でしょう。

25 こうして主は、これらの町々と低地全体と、その町々の全住民と、その地の植物を滅ぼされた。

確かに説明がつきます。しかし、（26 節）

26 ロトのうしろにいた彼の妻は、振り返ったので、塩の柱になってしまった。

なぜ彼女は振り返ったのでしょうか？ なぜなら、そこに彼女の心があったからですなぜ彼女は振り返ったのでしょうか？ 決して去りたくなかったからです。そこにとどまりたかったからです。そこでの暮らしを維持したかったからです。それがイエスが仰っていることです。” ロトの妻を思い出さない。”

「自分のいのちを救おうと思う者はそれを失い、 わたしのためにいのちを失う者はそれを見出すのです。」（マタイ 16:25）

これが私の言いたいことです。こんにち、多くの方々は、ロトの妻のように、自分の生活を愛し、このソドムでの生活を維持することを望んでいます。私は告白しなければなりません。私は、トランプ大統領の再当選のために、クリスチャンが多大な時間と労力を費やしていることに本当に驚いています。ここで、もう一つの「もしも…」の質問です。最後までお聞きください。もしもクリスチャンが、イエスを人々に、そして人々をイエスのもとに連れてくるために、それだけの時間と労力を捧げたとしたらどうでしょうか？ もしもそうだったら？ 木曜日に、あるメールを受け取りました。今まで受け取った中で最も心の痛むメールの一つです受け取るメールがかなり多いのでなかなか返信ができないのですが、これは主からのものであると感じましたので、個人的に返信しました。このオンラインメンバーは、皆さんに共有する許可を下さいました。「牧師先生、私はYouTube であなたを見つけました。すぐに興味を持ちました。あなたは非常に受け入れやすい方のように思えました。私の甥は、新生クリスチャンです。彼の妻、私の姪もです。私の質問に、彼らは熱意を持って答えてくれました。そしてトランプが大統領になりました。彼らは多くのクリスチャン同様、彼の大ファンです。しかしながら、私にはトランプが悪に見えます。どんなに努力しても、私には偽善者にしか思えません他の牧師や福音派の方が話しているのを見ましたが、みんな、恐らく私が盲目すぎて見えていない何かを見ているようです。私はイエスを私の主、救い主、良心として受け入れました。そして、トランプがいます。この人物に対する私の気持ち、私を神から遠ざけないように望みます。彼に敵意があるわけでも、悪を望むわけでもありません。神が彼をお許しになることさえ望んでいます。ある質問が、私を狂気の沙汰に追い込みそうなほどに苦しめました。私は、やみくもにトランプを支持せずとも 自分も天国に行けることを示す何かしらのヒントを探しました。私が見ているのは、『トランプが私たちの希望だ』というものです。私は、彼の心にも目にも、希望を見出せません。眠れない夜が続きました。日曜日にあなたを聞き、安らぎを感じるのを心待ちにしています。泣いたり笑ったり、言葉では言い表せない平安を感じてきました。あなたは、トランプ自慢者ではありません。ですので、お聞きします。トランプを支持しなくとも、イエスのもとに行くことはできますか？ それとも私は、天国から遠ざける大きな秘密を見落としているのでしょうか？ 馬鹿げているのは分かっています。しかし、それは本当に、今までで一番見つけるのが大変な 難しい答えで、心が痛むのです。私をイエスへと戻してくださったお言葉に感謝します。私はこのように返信しました。「アロハ、まず、あなたのメールに大変感動し、11月15日の預言アップで話そうと思っているので、非常にタイムリーだったと言わせてください。実際、そのアップデートは、あなたの心からの疑問に答えてくれるはずですよ。” トランプを支持しなくとも、イエスのもとに行くことはできるか、それとも天国から遠ざける大きな秘密を見落としているのか？” 簡単に言えば、あなたは決して、トランプに関する大きな秘密を見逃してはいません。また、トランプ支持でなくてもイエスのもとに行けるだけでなく、トランプ支持は、あなたをイエスから遠ざかるかもしれない私は主張します。多くのクリスチャンが、イエスよりも、トランプに彼らの希望を置き、目を向けているからです。」

さて、これを馬鹿げていると切り捨てられる方に。「またまた〜。」「トランプ支持であることが、イエスから遠ざける事になる？」謙虚に提案しますと、これは ” ガス燈/ガスライティング” として知られています。1930 年代の舞台劇に由来する言葉です。ガス燈/ガスライティング とは何でしょうか？ガスライティングは、心理操作の一形態で、個人やグループが、標的となる個人やグループに疑いの種を密かに蒔き、彼ら自身の記憶、知覚、判断に疑問を抱かせ、しばしば彼らの中に認知的不協和を呼び起こす。ガスライティングの被害者は、自分の正気を疑うほど追い込まれることがある。このことを、ディストピア小説「1984」で知られる ジョージ・オーウェルが書いています。一引用しますー

「力は、人の心をバラバラに引き裂き、自分で選んだ新しい形に組み立て直す。私もこの点で、自分の正気を疑ったことがあることを告白しなければ、不正直で、最悪の場合不誠実になってしまいます。「私は、何を見落としているのだろうか？ 何が見えてないのだろうか？」と。ありがたいことに、私はできるだけ早くイエスに戻るのです。そして、自分がそうするとき、再び $2 + 2 = 4$ になります。5にはなりません。木曜日の週半ばの聖書の学びで、デイビッドが選んだのは、時代を超えたある歌です。

♪ イエス イエス イエス

その御名には何かがある。主で、救世主の、イエス。まるで雨上がりの香りのように。

♪ イエス イエス イエス

天地万物に宣言させよ。王や王国（王国です）は、すべて過ぎ去る。しかしその御名には何かがある。

♪

これは大げさな話ではありません。私はただ、イエスの御名を歌い、話し、言わなければなりません。でないと正気を失ってしまいます。私を制御してくれるのです。これ（先ほどの話）は、ガスライティングです。それが今、起こっていることです。これが最後の「もしも…」に繋がっています。もしも、神が、今世の中で起こっている全てのことを、私たちが世の中を手放すために許しておられるのなら？ もう一つの賛美歌を思い出します。残りのアップデートの時間は、前に出で歌いたい気分です。しかし、それはしないほうがいいですね。「あなたは、世界を手に入れて構いません。私には、イエスをください。」あなたは世界を手に入れればいい。私には、それを維持するつもりはありません。戦って戦って戦うことなどしません。もしも、ロトと彼の妻のように、神が、私たちに対する彼の慈悲で、裁きの前に、この世界から私たちを救い出したいと思っておられるなら？ 「いやいや JD！聞いて。偉大なる覚醒が起こるんだ！！」「偉大なるリバイバルが起きるんだ！！」「偉大なる再設定があるんだ！！」いいえ。違います。偉大な患難が起こるのです。それがやって来るのです。それが、私の聖書が語っている事です。願わくば、主が、教会携挙で、このソドムから私たちの手を掴み、救い出して下さる時、ロトのように、戸惑ったり、躊躇ったりすることがありませんように。皆さん、私は 35 年近く、携挙について教え、説教してきました。止める気はありません。これが、私たちがこれらのアップデートを行う理由です。時が迫っており、携挙が差し迫っているからです。また、イエス・キリストの福音、子供でも分かる簡単な説明「救いの ABC」で締めくくるともそのためです。福音とは何でしょうか？ 使徒パウロが、第一コリント人への手紙 15 章に書いています。福音とは、イエスが来られ、十字架で死なれ、葬られ、3 日目によみがえられたこと。また、使徒パウロが福音について初めて述べるのはテサロニケ人に向けて、第一テサロニケ人への手紙の中の携挙の文脈です。彼は語っています。福音とは、イエスが来られ、十字架で死なれ、葬られ、3 日目によみがえられ、”そして、”いつか再び、戻って来られること。ラッパの響きとともに、キリストにある死者がよみがえり、それから、生き残っている私たちが、（この言葉を使う事をお許してください）逃避します！ 私たちは引き上げられ、空中で主と会うのです。（第一テサロニケ 4:16~17 参照）ここ 3 ヶ月ほど前から、オンラインメンバーが下さる証を共有してきました。神が、世界中で何をなさっているのかを見ることができ、大変励みになります。今日はまた、素晴らしいもの頂きました。それを画面に出します。メールは動画下の概要欄にあります。この写真は、キーホルダーです。これは私が頂きましたので、皆さんのものではありません（笑）オンラインメンバーの方からです。「親愛なる JD フェラグ牧師、私は友人から、2020 年 3 月からのあなたの預言アップを見始

めた方が良いと、何度も言われたのをきっかけに、先月から預言アップを見えています。そして、今回ようやく聞き入れました。その週は、夫と旅行に行ったのですが、夫が仕事をしている間は、一人の時間がたっぷりありました。すぐにあなたの預言アップが大好きになりました。一週間以内に、全てのアップデートを見ました。（なんということでしょう！）今は、最新のものに追いつきました。すごい数の動画ですね。（笑）私は止めることができませんでした。大変興奮して、神が私の心を引っ張られているのを感じました。また、今まで以上に聖霊を感じました。あなたの預言アップを聞く前の私は落ちぶれてました。COVID-19/コロナ以前は、教会に行くために何年も奮闘しました。私は、7歳の時に救われました。この10年間、教会に行きたいという気持ちは全くありませんでした。基本的に神とは何の関係もなく、自分の人生を生き、自分のことをし、時に、神のことを話してくれる人には、クリスチャンのふりをしていました。やっと自分の好きな教会を見つけ、神の御言葉を学び、とても嬉しく、毎週日曜日に教会に通ってました。そして、2020年4月、その教会はパンデミックのために閉鎖されました。私は、打ちのめされました。どうして、なぜこんなことが起こったのかと。やっと私は神に仕え、教会で祈り、神の御言葉を読んでいたのに、今度はこれです。以前の自分に戻るまでには、そう時間はかかりませんでした。教会が再開しても、私は行く気になりませんでした。私は神を感じず、何も感じませんでした。心は空っぽで、この世界の物のために生きていました。聞くではない音楽を聴いていました。私の中毒の一つで、私が大好きだった曲は、「Highway to Hell/地獄への高速道路」です。」ACDCバンドの曲で、キリストの下に来る前の私が、大好きだった音楽です。皆さん、私を違った目で見ないでください。石打ちにしないでください。私は今や、救われていますから先に進めましょう。「私は、神から遠く離れていました。しかし、私は、この国の物事がどんどん悪くなり、毎日悪化しているのを知っていました。Facebook上で、携挙のこと、取り残されること、7年間の大患難、反キリストなどの投稿を見て怯えていました。しかし、、、（彼女が仰っていることをお聞きください。これは主からだと思えます。なぜならこれは、私が御霊がこんにちの教会に語られていると信じることに、タイムリーで、まさに適した言葉だからです。）」「私は、この世の物事をあきらめたくありませんでした。私たちは、2020年3月に新しい家を購入したばかりです。私はこの家が、この国が大好きです。私は、自分の生活とこの世の物事を愛していました。しかし時間が経つにつれ、私はイエスが戻ってこられることを聞き、それが少しの間、私の注意を引きました。私は、「まだ時間はある」と言っていましたから。私は自分の信仰を疑うことさえありました。『私は天国に行くだろうか？』『7年の患難を乗り越えられるかもしれない。』『もし今すぐには行けなくても、最終的には天国に行けるだろう。』『でも私は、それを経験したいだろうか？』答えはノーです。しかし、神は。しかし、神は決して私を見捨てられませんでした。神を褒め称えます。今年の10月、ある日曜日の朝、友人とこの世のすべてのことを話していて、私は、携挙はもうすぐ来るだろうと言いました。彼女は、「ええそうよ！」と。そして再び彼女は、『JDフェラグの”聖書預言・アップデート”を見るべきだ』と言いました最初は、ああ、嫌だなと思いました。しかし見ました。そして、あなたの聖書預言・アップデートを、毎日神に感謝しています。私は、『うわー、この牧師は…』と思いました。『この牧師は…』などと言って申し訳ありません。それが当時思ったことでした。『この牧師は、この世界で起こっている全てのことを、私と同じように信じている。』『どうして知っているのだろうか？』と。私の人生は変わりました。私は、再び罪びとの祈りをし、赦しを求めました。今、私は再び毎週日曜日に教会に通っています。そして最近、その教会の一員になりました。そして、私は自分の人生で、これまでになく神に仕え、キーホルダーへと導かれました。皆さんには差し上げませんよ。私のものです。私は、「救いのABC」プランが大好きです。そして、配布用の「救いのABC」プラン小冊子を作りたいと思いました。しかし、広め方や作り方がわからなかったのも、特に何もしていませんでした。今年の10月31日、あなたの預言アップの1つを再度見ていたとき、神が、ABCキーホルダーを作るように仰っているのを感じました。『何ですって？』と思いました。今や私は、キーホルダーを作るのが大好きで、何千個も作っています。しかし当初、どうやって小さなキーホルダーに全て収めることができるのかと思いました。『しかし、神は。』　　そうです。『しかし、神は』、

私が必要としていること、そして 神を疑わないことを、明確に示してくださいました。私は興奮して、居心地の良い椅子から立ち上がり、階下のオフィス/クラフトルームに行き、作り始めてようやく出来上がりました。キーホルダーの前面には、“ハワイアンアロハ”という存在することすら知らなかったフォントを使っています。凄くないですか？（凄いです。）お気に召されるのではないかと思います。（はい、気に入りました。）私は、うわ～素晴らしいと思ったんです。誰でもキーホルダーを使います。みんなに持って欲しいと思いました。そして思いつきました。私たちには時間がありません。私たちは、人々をキリストに導くために、今すぐ、そして迅速に行動しなければなりません。たった一人でも救われて天国に行けるのなら、それは価値のあることです。けれども私は何千人もの人に辿り着きたかったのです。私はいくつか配りました。2日前に作り始めたばかりだからです。私は何人かの人に、「救いのABC」プランのキーホルダーをできるだけ多くの人に渡すのを手伝ってもらうようお願いしました。できるだけ多く作って、受けとってくれる全ての人にプレゼントしようと思っています。人生にキリストがいない、すべての人々に届くように祈ります。イエスがまもなく来られます！神の祝福を！フアラグ牧師。あなたがキーホルダーを気に入ってくださるのを願っています。（大変気に入りました。とても素敵です。）私はそのキーホルダーを作れて嬉しく思います。あなたは私たちの祈りの中にいます。心を込めて。オハイオ州アクロンから、ロレーヌ・ベルナップより。」画面を戻してくれますか？リンクは概要欄にあります。ここにおられる方々は、オンラインでメールアドレスが分かります。彼女は私に許可を下さったのですが、ゲイルに確認を頼んだのです。”本当にメールアドレスを表示しているのですか？””対応の準備ができていますか？”と。彼女は、“受けて立ちます！”と仰いました。ですので…彼女はこのキーホルダーの詳細について、ご興味がある方のために、皆さんにメールアドレスを教えることを、許可してくれています。これを皆さんに共有したかったのです。はい、主を褒め称えます。神は素晴らしいユーモアのセンスを持っておられますね。ビルボード、キーホルダー、公園ベンチ、、、「救いのABC」とは何でしょうか？イエス・キリストの救いの良い知らせを分かち合う簡単な方法です。それは唯一の方法ではありません。それはただ簡単な方法で、子供にでも分かるシンプルさです。イエスは仰いました。

「子どもたちのようにならなければ、決して天の御国に入れません。」（マタイ 18：2）

小さな子供たちに関する事実とはどう言ったものでしょうか？彼らは疑うことを知りません。だからこそ私たちは子供達に、見知らぬ人には注意するよう言わなければなりません。それがイエスの仰っている事で、それはとてもシンプルで、子供のように信頼するということです。

A：自分が神に背いた罪びとであるのを、また自分には救い主が必要であると Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

ローマ人への手紙 3章 10節、「正しい者はいない。一人もない。」（ローマ 3：10）

ローマ人への手紙 3章 23節が理由を教えてください。

「人は皆（私たちの誰しもが）、罪を犯して 神の栄光を受けられなくなっていますが、」（ローマ 3：23）

私たちは皆、罪びととして生まれました。だから、天の御国に入るには、新生しなければならないのです。ローマ人への手紙 6章 23節、

「罪が支払う報酬は死です。しかし、（ここで良い知らせです）神の賜物は、わたしたちの主キリスト・イエスによる永遠の命なのです。」（ローマ 6：23）

それがAです。次がBです。B：あなたの心で、イエス・キリストが主であると 神がイエスを死からよみがえらせたことを、Believe/信じる。ローマ人への手紙 10章 9～10節、

「…心で神がイエスを死者の中から 復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」（ローマ 10：9）

そして最後にC。C：主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。再度、ローマ人への手紙 10章 9～10節、

「口でイエスが主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマ 10:9)

その理由は、

「実に、人は心で信じて義とされ、口で公に言い表して救われるのです。」(ローマ 10:10)

そして最後に、ローマ書 10 章 13 節、私のお気に入りの聖句。決定打です。

『主の名を呼び求める者は”誰でも”救われる。』(ローマ 10:13)

それほどシンプルなのです。皆さん、「誰でも」の一人ですか？私はそうです。”誰でも”という意味は、誰でもです。そして、、、私にとっては 38 年前のことです。私はただ、主の名を呼び求めました。そしてその日、私は救われ、二度と振り返りませんでした。ご起立ください。共に祈りましょう。主よ、ありがとうございます。ありがとうございます。ありがとうございます。ありがとうございます。イエス様。イエス様。イエス様。

「天の下でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名は人間にあたえられていない。」(使徒 4:12)

イエスの御名。主よ、恐らく今日ここにお越しの方、あるいは、オンラインでご覧の方で、あなたを呼び求めたことがなく、あなたに信頼を置いたことがない方のために祈ります。今日、彼らが信じ、救われますように。今日が、永遠の命のために、人生で最も重要な決断を遅らせることなく、彼らの救いの日になりますように。主よ、私たちは、あなたの教会携挙での再臨が差し迫っていると知っています。いつでも起こり得ます。ですから主よ。マラナタ。早く来てください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。